

# 海洋情報フォーラム

～海洋情報の更なる利活用の可能性を探る～

平成25年 **2月25日** [月] 15:00～18:10

日本財団ビル 大会議室  
(東京都港区赤坂1丁目2番2号)

海洋再生可能エネルギーの利用、海洋資源の開発、海運・漁業・レジャーの安全確保、環境・生態系の保全等の様々な分野の海域利用を効果的に進める上で、海底地形、海流、水温等の各種海洋情報の充実や利活用が不可欠です。

本フォーラムでは、海洋の開発・利用・保全の促進に向けた海洋情報のニーズや、更なる利活用の可能性について議論を深めてまいります。

参加費  
**無料**

(事前登録制)

定員  
**200名**

主催：国土交通省 後援：総合海洋政策本部、文部科学省、水産庁

協力：(独)海洋研究開発機構、海洋政策研究財団、(一社)海洋産業研究会、(一社)海洋調査協会、  
(一財)日本水路協会、日本海洋政策学会、日本沿岸域学会

【15:00～15:10】開会挨拶 国土交通副大臣 梶山 弘志

## 【15:10～15:50】海洋情報に関する取組の現状

- ①政府全体の取組について (内閣官房総合海洋政策本部事務局)
- ②海上保安庁の取組について (海上保安庁海洋情報部)
- ③産業界、地方公共団体における海洋情報の活用実態等について  
(国土交通省委託調査報告：中原 裕幸 (一社)海洋産業研究会 常務理事)

【15:50～16:00】休憩

【16:00～18:10】パネルディスカッション (コーディネーター 谷 伸 海上保安庁 海洋情報部長)

### 第I部 海洋の開発・利用・保全の促進に向けた海洋情報の更なる活用

- パネリスト 今村 遼平 (一社)海洋調査協会 常任理事  
織田 洋一 (株)三井物産戦略研究所 新事業開発部シニア・プロジェクト・マネージャー  
平 朝彦 (独)海洋研究開発機構 理事長  
為石 日出生 (社)漁業情報サービスセンター 専務理事  
山形 俊男 (独)海洋研究開発機構 上席研究員、東京大学名誉教授

### 第II部 海洋情報を活用した新産業創出の可能性

- パネリスト 伊藤 友孝 (一財)日本水路協会 常務理事  
岩佐 秀徳 (株)ウェザーニューズ 取締役  
平 朝彦 (独)海洋研究開発機構 理事長  
濱本 両太 ESRIジャパン(株) コンサルティングサービスグループ部長 兼 データソリューション推進グループ部長  
山形 俊男 (独)海洋研究開発機構 上席研究員、東京大学名誉教授  
山野 澄雄 (株)フグロジャパン 代表取締役社長

【18:10】閉会挨拶 (海上保安庁)

※交流会 日本財団ビル 第1～第4会議室 (フォーラム終了後～20:00)  
会費制：2,000円

- 申し込み方法 裏面をご覧ください  
○お問い合わせ TEL 03-5253-8266 国土交通省 総合政策局 海洋政策課 (担当：早川)  
TEL 03-5500-7130 海上保安庁 海洋情報部 海洋情報課 (担当：林王)

FAX 03-5500-7156

海上保安庁 海洋情報部 海洋情報課 行

E-mail : forum@jodc.go.jp

平成25年2月25日(月) 15:00~18:10

## 「海洋情報フォーラム」

～海洋情報の更なる利活用の可能性を探る～

- FAXまたはEメールでお申し込み下さい。
- FAXでお申し込みの場合は、下記にご記入の上、この面を送信して下さい。
- Eメールでお申し込みの場合は、下記の事項をメールにご記入の上、上記アドレスへ送信して下さい。

### 参加申込書

(フリガナ)	
お名前	
所属・職名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
参加内容	<input type="checkbox"/> フォーラム <input type="checkbox"/> 交流会（会費制：2,000円）

※申し込み期間：平成25年2月20日（水）まで

※定員は200名を予定しており、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

※お申込みいただきました個人情報につきましては、主催者にて責任を持って管理し、フォーラム終了後速やかに廃棄いたします。

